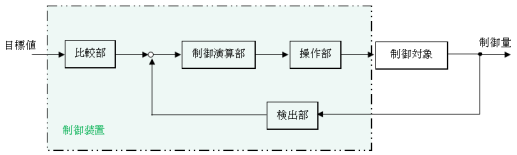
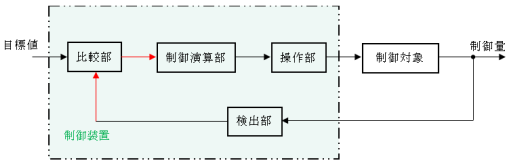
【正誤表】

書　　名：理工学講座 改訂 制御工学 上
版　　数：第2版15刷

ページ	箇所	誤	正
26	下5行目	伝達関数はインパルス応答$g(t)$を	伝達関数は単位インパルス応答$g(t)$を
29	式(2・39)	$\Delta q_o = \frac{q\Delta h_w}{2h} = A\frac{\sqrt{g}}{\sqrt{2h}}\Delta h_w = \frac{\Delta h_w}{R}$	$\Delta q_o = \frac{q\Delta h_w}{2h} = A\frac{\sqrt{g}}{\sqrt{2h}}\Delta h_w \equiv \frac{\Delta h_w}{R}$
40	5行目	その要素のインパルス応答を	その要素の単位インパルス応答を
	6行目	ともいうころができる。	ともいうことができる。
61	下1行目	図3・2の（a）～（f）に示す。	図3・2の（a）～（f）のようになる。
64	図3-6		
92	下2行目	式(3・44)に基づいて	式(3・49)に基づいて
109	9行目	2回($\varepsilon \to c_1 \to d_1$)であり，	2回($\varepsilon \to c_1 \simeq -4/\varepsilon \to d_1 \simeq 2$)であり，
137	7行目	図4・9のようなピークは現れないが	図4・9のようにピークは現れないが
175	下6行目	〔例題〕6・5	〔例題〕5・5
178	下2行目	$H(s)G(s)$を$HG(s)$と書くことにし，	$H(s)\cdot G(s)$を$HG(s)$と書くことにし，
179	3行目	これを$X(s)$の式に代入すると，	これを式(5・47)に代入すると，
190	下3行目	従って，	従って，式(5・72)より

2023年7月現在